

概要

地区名	浦和駅前地区
施行者	さいたま市（旧浦和市）
所在地	さいたま市浦和区高砂一丁目の一部
地区面積	約2.1ha
事業期間	昭和47年度～昭和56年度
用途地域等	商業地域(90/800)、準防火地域、高度利用地区
地区の概要	<p>埼玉県<small>の</small>県庁所在地である旧浦和市は、県の政治、文化、経済等の中心として、また教育施設の充実した文教都市として成長してきたが、首都圏30km圏に位置するため、首都圏への通勤、通学者を主体に住宅建設がさかんである。</p> <p>当該地区は、JR京浜東北線浦和駅の西口に位置し、住宅地の発展にともない、商業、サービスの中心地として今日に至っているが、駅前広場等も未整備であり、また、老朽化した家屋の商店や住宅が混在していた。</p> <p>なお、県内で最初の再開発事業となった地区である。</p>

施設建築物の概要

街区名	A棟 / B棟
敷地面積	5,507㎡ / 4,668㎡
建築面積	4,677㎡ / 4,098㎡
延床面積	44,882㎡ / 40,582㎡
容積対象面積	-
建ぺい率	85.00% / 88.00%
容積率	750.00% / 798.00%
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
高さ	約40m
規模	地上7階、地下3階
用途	機械室（地下3階） 駐車場（地下2階） 百貨店、専門店、銀行 （地下1階～7階） コミュニティセンター、 百貨店（地上7階）
住宅戸数	0戸

位置図



完成写真

